

朝日中学校だより

笑顔あふれるあたたかい学校

令和2年6月12日発行



【教育目標】 進んで学び、豊かな心をもった、たくましい生徒

ストレスと上手に付き合おう！

校長 木ノ瀬隆幸

学校が再開して一ヶ月が経ちました。保護者の皆様、地域の皆様のご協力のおかげで、学校も通常生活に戻りつつあります。今後は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けて、新しい生活様式に配慮し、確実に対応を進めて参ります。以下、全校朝会で話した内容をご紹介します。

衣替えが始まり、周囲の緑にみなさんの白い上着が目映く見えます。再開から約一ヶ月が過ぎ、5月29日から1年生が部活に入部しました。制約は沢山ありますが、通常に戻りつつあります。みなさんの体調はいかがでしょう。そろそろ、生活リズムと環境の変化で緊張や疲労がピークになる頃です。また、感染症対策で大会がなくなり、目標としていた3年生の心中を察するに余りある状況です。

そんな中、自分の中でやる気が出ない、食欲が落ちる、眠れなくなったなどの変化はありませんか。無理を続けていると、だんだん学校へ行きたくなくなったり、何事にもやる気を無くしたりする症状となって現れることがあります。いわゆる「五月病」と呼ばれる症状です。これは正式な病名ではありませんが、主にストレスが原因で、誰でもかかる可能性があると言われていています。特に、環境が変わって周囲になじめない人、性格的に真面目で几帳面、責任感が強い人はストレスを溜め込みやすいので注意が必要です。人は集団生活をしているため、ある程度のストレスを抱えることは避けられません。ストレスは必要以上にためないことが大切です。



そのためには、好きなことをしたり、好きなものを食べたりすることが解消につながります。適度な運動や規則正しい生活も大切です。そして「何か変だな」と思ったら、家族に、友人に、先生に相談しましょう。8日から一人ずつ教育相談が始まりました。悩みを打ち明け、誰かと共有することで、きっとストレスも解消されるはず。毎週木曜日にスクールカウンセラーの遠山修子先生が、そして2日から数学の学習支援で未来塾講師として貝沼耕司先生がおいでになっています。ぜひ話しやすい先生に相談しましょう。もし、友達が誰にも話さず、元気を無くしていたら、その時はどうか優しく声をかけてください。

先日、若手女子プロレスラーがお亡くなりになりました。まだ22歳の若さでした。将来を囑望された彼女は、若者に人気のテレビ番組に出演する中でその言動に対し、匿名のSNSによる誹謗中傷をたくさん受けて悩み、苦しみ、尊い命を失いました。これは、決して他人事ではありません。SNSは便利さの裏側に、言葉によって人を苦しめる刃も持ち合わせています。誰かと繋がるなら、身元を確実にすることです。それでもSNSを利用するなら、知っている人とだけ交流するか、または言葉を選び相手を元気にする言葉で交流することです。どうか、自分にも他人にも優しい人であって欲しいと願っています。

朝日中学校では、日々の取組をホームページに掲載しています。ぜひ、ご覧ください。

ホームページアドレス <http://www.city.murakami.niigata.jp/asahi/asachu/index.html>



新入生歓迎会 朝日中学校についてよく知ろう！ 5月22日(金)

新入生54名を生徒会に迎えるための新入生歓迎会が行われました。

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3年生の代表者が1年生に説明をする形で行いました。生徒会書記局から生徒会の仕組みについての説明があり、各専門委員長からは専門委員会の活動紹介があり、各部活動の部長から活動紹介がありました。例年行っているパフォーマンスを行うことはできませんでしたが、1年生は3年生がキビキビと説明するのを真剣に聞いている様子でした。臨時休業で落ち着かない日々があった1年生も、安心できたようでした。2, 3年生のリードのもと、ともに伝統を築いていってほしいと願っています。



3年生の説明を集中して聞く1年生

1年生の部活動決定！ 今年度活動始動！

5月25日(月)の週の3日間、延期になっていた1年生の体験入部を行いました。1年生にとって楽しみにしていた部活動、いろいろな部を体験し、それぞれの楽しさを味わった上で決定しました。今年は部員同士の接触のないような練習内容に限られての体験でしたが、先輩達にアドバイスを受け、気持ちが盛り上がったようです。5月29日(金)に自己紹介したり部の目標を話し合ったりする部活動集会を経て、いよいよ正式入部となりました。部活動が始まってから、全校が生き生きと活動しています。

試合や大会がないためにモチベーションを高めていくことも課題となりますが、上級生は下級生にアドバイスすること、下級生は上級生に教えてもらうことが喜びとなっている様子です。子ども達の心の成長につながっていくことを感じています。



授業参観ありがとうございました 6月1日(月)～5日(金)

この1週間は、授業参観ウィークでした。全体で40人の参加をいただきました。保護者の皆様にはお忙しい中、授業の様子を見ていただきまして、ありがとうございました。授業が再開し、いろいろな制限がある中ですが、子ども達が落ち着いて学習している様子を見ていただいたことと思います。今年度も自律した生徒を育てるため、職員一丸となって取り組んでまいります。保護者の方々にもご協力をよろしくお願い致します。



朝のあいさつ運動

毎朝 7:40～8:10

生徒会書記局、規律委員会、応援委員会の皆さんが、朝のあいさつ運動を実施しています。あいさつは、人と人が心をつなぐコミュニケーションの第一歩です。全校生徒が明るい気持ちで1日がスタートできるよう、一人一人に声をかけています。



今年度は、生徒玄関の前に、あいさつの道と哲学の道の2つの道を作りました。哲学の道とは、朝、まだあまり心が目覚めていないので、静かに1日のことを考えながら登校したい生徒用の道です。生徒が自分で選ぶのですが、あいさつの道を通る生徒がほとんどのようです。

全校生徒が、自然にさわやかなあいさつを交わし、心身とも健やかに成長できる学校になってほしいと思います。

教科書展示会のお知らせ

令和2年度小・中学校用の教科書の展示会が下記のとおり開催されます。中学校は各教科、採択候補の教科書が展示されています。ぜひ、足を運んでいただければと思います。

- | | | |
|---------------|-------------|--|
| 展示会場 1 | 村上市役所朝日支所 | 6月12日(金)から7月1日(水)まで 9:00～17:00 *土日は閉館 |
| 展示会場 2 | 村上市教育情報センター | 6月13日(土)から6月28日(日)まで 火～金:9:00～19:00 土・日:9:00～17:00 *月は閉館 |

授業日についてご連絡

臨時休業中の授業日の回復について、一部地域の報道では、土曜日を授業日に充てる話題が出ています。村上市では、夏季休業を8/1～8/19として、6月は土曜日を授業日にすることはありません。よろしくお願いいたします。

マスクを寄贈していただきました 6月8日(月)

学区内の高速道路(朝日温海道路)を工事中の村上市の山木組様より、不織布マスクを1000枚頂戴しました。地域貢献の一環ということだそうです。市内では、まだまだ安価で入手することが困難な状況なので、大変助かりました。生徒一人あたり6枚程度はお届けできそうです。ありがとうございました。



全校ウォーク 完歩率95% 6月5日(金)

好天に恵まれ、全校ウォークを実施しました。新型コロナウイルス対応で、開会式は教室で分散して行い、学年ごとに出発しました。今年のルートは学区を回る25キロコースを基本とし、他に2つのショートカットコースも用意しました。9割以上の生徒がフルコースを選びました。友達と励まし合って、ほとんどの人が申告したルートを完歩しました。一番最初に戻ってきたのは、3年生男子2名で、13時13分に到着しました。最終的な生徒の完歩率は95%で、昨年度を大きく上回りました。一緒に歩いていただいたり、交通誘導をしていただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



シリーズ 私の青春時代 第2回

「シリーズ 私の青春時代」、令和2年度第2回は1学年担任の中山敏雄先生です。

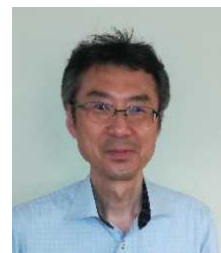
音楽に没頭した青春時代



中3



高1



現在

中山 敏雄

中学校3年間吹奏楽部に所属、高校は吹奏楽部という名のジャズバンドだった。どういうことかと言うと、体育祭で全校の先頭になり行進曲を演奏しながら入場行進する。野球部の応援に行って「コンバットマーチ」など演奏する。でも、メインはビッグバンド編成でジャズを演奏する部活だった。15～16年前の青春映画『スウィングガールズ』のごとく「Sing Sing Sing」や「Take the "A" Train」を演奏していた。もしかすると『東京スカパラダイスオーケストラを2倍にした編成で演奏していた』、と言うとイメージしやすいだろうか。但しスカ系（南米のポピュラー）曲はレパートリーになかった。

レパートリーは、スタンダードからロック・フュージョン系ジャズやディスコ、ラテン、さらに大学の先輩方が持ち込む当時流行していたジャズやポピュラー曲など。結構バラバラだったけれど様々なジャンルの音楽に接することができてよかったと思う。部費を稼ぐためみんなでシートを敷くアルバイトをしたり、ジャズ喫茶に行き薄暗い店内で目を閉じちょっと格好つけてジャズを聴いたり楽しかった。大会はなかったけれど、演奏発表会で他校の演奏に負けじと練習に励んだことも楽しかった。

大学にはジャズのサークルがなく社会人のバンドで少し演奏していた。時々ダンスパーティーの伴奏依頼があった。楽しく踊ってもらい食事も謝礼も出て嬉しいんだけど、長時間吹き続けるのはかなりしんどかった。今でもジャズをたまに聴くことはあるが、私の楽器は物置で眠っている。